

ガバナー挨拶

2025-26年度 国際ロータリー 第2570地区

ガバナー 相原 茂吉
(川越RC)



「誇りと笑顔でRotaryを」

今年度より地区研修協議会がクラブリーダーシップラーニングセミナーと名称・内容が変わりました。研修trainingから学びlearningへの変化です。即ち受動的な研修から、interactive（相互に作用する）な学びへの移行であります。

さて次年度のオンラインカRI会長のテーマは「create lasting impact」であります。

ポールハリスの言葉に「Rotaryは変化しなければならない」があります。120年を経た今、ロータリーのビジョンは次の通りであります。「私達は世界で、地域社会でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」。そして行動すべき四つの優先事項のトップに「より大きなインパクトをもたらす」と謳っています。インパクト、それは変化の結果がどんな価値や行動を生むか！を意味します。

原島2026年度ガバナーのテーマは「ロータリー活動に誇りを」であります。ロータリー活動によって、自分自身に変化が生じ、その変化は自身や周囲に価値あるインパクトを与えるようになる。そして、その事に誇りを感じる事が、自分自身の輝きにつながる。その輝きが笑顔と活力、そして持続可能なインパクトを生み続けるのである。この事が正に原島エレクトの願いであると思います。

Rotaryは奉仕の理念の下、自分自身を磨く事を目的としております。自分を磨く為には、変化しなければなりません。その為には「知好楽」の言葉通り、Rotaryを知り、好きになりそして楽しむ事にあると思います。

Rotaryは価値観を共有できる仲間の集団です。お互いの繋がりが信頼を生み、歓迎が参加を呼びこみ、共に行動する事がよりいっそうの変化を生みます。

みなさん、一緒にRotaryを楽しみましょう。そしてロータリアンである事に誇りを持ち、和顔愛語を忘れずに周囲にimpactをもたらし、よい変化のstoryをたくさん作りましょう。